

認知症の経過と医療依存度

MCI

軽度

中等度

高度

終末期

認知症(疑い含む)に関する相談(受診先等)

診察&検査&診断 治療方針&生活支援方針の組み立て 症状の進行に合わせて随時見直し

他の疾患の鑑別 疾患に応じた治療

告知 生活方針、医療側との意識共有

中核症状の進行抑制(塩酸ドネペジル)

抑うつ・不眠・食欲低下等の治療

中核症状

記憶障害、見当識障害の進行
(短期記憶から)

趣味・日課への興味の薄れ

家事の失敗

周辺症状

もの盗られ妄想・嫉妬妄想・抑うつ・不安から来る身体的不調の訴え等の精神症状

中核症状

記憶障害の進行

会話能力の低下(理解力の低下)

基本的ADL(着脱衣、入浴)での部分的介助

慣れた道で迷うなど、失認、場所見当識障害

周辺症状

徘徊・多動・攻撃的言動・異食等の行動障害、妄想・幻覚・せん妄等の顕著化

向精神薬の投与など適切な薬物療法による、激しい周辺症状への対応

薬物療法による副作用の除去

中核症状

会話能力の喪失

基本的ADL能力の喪失・失禁

覚醒・睡眠リズム不明確化

周辺症状をもたらす身体症状の改善

周辺症状をもたらす水分電解質異常・便秘・発熱・薬の副作用

身体疾患そのものに対する適切な医療

高齢期特有の疾患や大腿骨頸部骨折(特に中等度の場合)など一般的な身体疾患

認知症特有のリスクを踏まえた全身管理

歩行&座位維持困難

嚥下機能低下 肺炎等のリスク

看取りに向けた全人的医療

呼吸不全

変性疾患の場合

認知症医療

認知症に関する医療依存度

身体医療

身体に関する医療依存度